

## 第12回 議会運営委員会記録

1 日 時 令和2年9月10日(木) 午後3時59分 開会

2 場 所 議会委員会室

3 出席委員 8名

委 員 長	佐藤 栄一	委 員	霜鳥 榮之
副 委 員 長	高田 保則	〃	天野 京子
委 員	渡部 道宏	〃	阿部 幸夫
〃	八木 清美	〃	小嶋 正彰

4 欠席委員 0名

5 欠 員 0名

6 職務出席者 2名

議 長	関根 正明	副 議 長	堀川 義徳
-----	-------	-------	-------

7 説明員 0名

8 事務局員 3名

事 務 局 長	築田 和志	主 査	霜鳥 一貴
庶 務 係 長	堀川 誠		

9 件 名

- 1) 追加議案の審議方法について
- 2) その他

---

○委員長（佐藤栄一） どうもお疲れさまでした。引き続きお願いしたいと思います。ただいまから議会運営委員会を開会いたします。関根議長。

○議長（関根正明） はい。すいません。決算総括質疑、御苦労さまでした。急遽追加議案の審議方法について審議していただきたいと思いますよろしく願いいたします。

---

### 1) 追加議案の審議方法について

○委員長（佐藤栄一） はい。1) 追加議案の審議方法について、これは先般、議会運営委員会で、委員会付託ということで決めさせていただいたんですが、その件のその後の経過につきまして、局長より説明願います。局長。

○事務局長（築田和志） はい。それでは御説明させていただきます。昨日なんですが、市長から、口頭で、議長あてに申し出があったものです。その内容は、追加議案を明日の11日に、即決していただけないかという内容でございます。その理由なんですけども、今回の頭首工の工事、災害にかかわるものなんですけども、これ3年間で完了するという必要がありまして、本年度既にもう2年目となっております。で、昨年から今年にかけては明許繰越で、今年から来年にかけては事故繰越という形をとらざるをえない状況の中で、来年、何としても終わる必要があつて、それには、この台風の来る前に、2週間というその最終日までの期間があるということで、どうしても即決をいただいて、最終日までの2週間短縮させていただいて、準備を進めたいということで、申し出があったものです。この

2週間の間で準備等が進められれば大きな進捗につながるといったものでございます。以上です。

○委員長（佐藤栄一） はい。

○事務局長（築田和志） すいません、もう一つです。それで、新たな審議方法ということで、ここで御提案させていただきたいと思っておりますが、明日の決算総括質疑の後で、日程第3として、追加議案を上程した場合、委員会付託なしで、会議規則に基づく質疑、質疑回数3回は適用外ということで制限なしです。そして、所管制限もなしということで審議していただいて、質疑、討論後に、起立採決というような流れでいけるかどうかということで御審議いただきたいものです。以上です。

○委員長（佐藤栄一） はい。ただいま説明がありましたが、各委員の皆さんの御意見をお伺いしたいと思います。渡部委員。

○渡部委員（渡部道宏） この件につきましては先ほども前回は議運の中で協議しましたし、我々所管委員会でも、一応その会場見に行って大体内容も熟知しておりますし、またこれについては災害復旧ということで1日も早い着工が私は望ましいと思っておりますので、これについては、この形でいけたらいいなと思っております。

○委員長（佐藤栄一） はい。ほかにございませんか。小嶋委員。

○小嶋委員（小嶋正彰） はい。2週間短縮するということですが、これには工期はこの資料にはないんですけども、当然3年間という災害復旧の制限がありますので、その中で終わる設定がされてると思うんですけども、工期についてはどうなんでしょうか。それが2週間早めることによって、市民生活にどのような影響があるのか。

○委員長（佐藤栄一） 工期は3月31日まで。令和3年。

○小嶋委員（小嶋正彰） そうですね。はい、わかりました。すいません。

○委員長（佐藤栄一） はい。小嶋委員。

○小嶋委員（小嶋正彰） はい。契約の日からってということは、当然、議決があつてからということですので、これは工期は大丈夫なんですかね。最終日でやるということでは最初してたんですけども、そうすると2週間早まる。3月の10何日で終わるという解釈でよろしいんでしょうか。

○委員長（佐藤栄一） いや、これどっちにしても、どっちにしても3月31日まで。

○小嶋委員（小嶋正彰） 工期が延びるとのことじゃない。

○渡部委員（渡部道宏） 着工が早くなるってだけだから。

○委員長（佐藤栄一） 工期の長さっていうのは指定なくて、最終が令和3年3月31日までと。

○小嶋委員（小嶋正彰） 工事日数っていうのは一切関係ないということですか。工事日数っていうのはさ、大体いくらのやつだと、いくらの日数とりますよね。それはないっていう解釈でよろしいんでしょうか。

○委員長（佐藤栄一） 要するに工事の規模によって工事日数が決まってるということをお嶋委員、言いたいわけですよね。災害復旧の場合どうなんだろう。

○小嶋委員（小嶋正彰） いや、一緒ですよ。

○委員長（佐藤栄一） 暫時休憩します。

休憩 午後4時04分

再開 午後4時17分

○委員長（佐藤栄一） 休憩を解いて会議を続けます。今回、提案されました追加議案の審議方法については、前回の議会運営委員会が決定したとおりとするということで御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

## 2) その他

- 委員長（佐藤栄一） 御異議なしと認め、そのように進めたいと思います。その他、何かございますか。高田委員。
- 高田委員（高田保則） 今こういう状態ではありますが、最近、即決即決ってというのはどうも多いような気がします。ですからやっぱり私ども議会運営としては、委員会中心主義ということで、それぞれ、委員会付託の原則でありますのでね。それをきちっとやっぱり守っていくのが我々の、議会運営委員会の一つの責務だと思います。そういうことで、これからも、前提があれば別ですけども、今回みたいに前提のない場合が、議会運営委員会で決まったことを覆すことはしないようにひとつ、我々もきちっと、議会運営委員会を運営方法を考えていただきたいというふうに思います。以上です。
- 委員長（佐藤栄一） はい。その他のほうで、各常任委員会の審査方法について、ここで報告する必要はございませんか。総文と建設。総文、八木委員。
- 八木委員（八木清美） はい、審査方法ですが、この間、議運でもお話ししたとおり、教育委員会所管部分については、後のほうでしていくことで、運営しやすいような状況にするということで決まりました。
- 委員長（佐藤栄一） 阿部委員。
- 阿部委員（阿部幸夫） はい。産業経済委員会ですが、慎重審議した結果ですね。ガス上下水道局所管部分につきましては、農林観光とは別々にやって、最終的には決を合わせて、運営をすると、そしてそのような形で問題ないよう進めていきたいということで一致しましたので、報告させていただきます。
- 委員長（佐藤栄一） それぞれ委員のほう、スムーズな委員会運営をお願いしたいと思います。ほかになれば、以上をもちまして、議会運営委員会を閉会します。御苦労さまでした。

---

閉会 午後4時20分

議会運営委員会委員長	
------------	--